

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称			仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	確定 仮 仮
竣工年月	2020年1月	予定	<備考> サステナブル先導事業 環境効率 最高ランクS LCCM 5つ星		
建設地	無指定	確定			
用途地域	6 地域		評価の実施日	2019年12月30日	
省エネルギー-地域区分			作成者	中山大樹	
構造・構法	木造軸組み工法	確定	確認日	2019年12月30日	
階数	1		確認者	中山大樹	
敷地面積	403 m <sup>2</sup>	確定	外観パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください		
建築面積	112 m <sup>2</sup>	確定			
延床面積	110 m <sup>2</sup>	確定			
世帯人数	4	確定			

2-1 戸建の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE 3.0</b> ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C:</p> <p>環境負荷 L</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>~0%: ☆☆☆☆☆ ~50%: ☆☆☆☆☆ ~75%: ☆☆☆☆☆ ~100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆</p> <p>戸建標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外のオンサイト手法 ④上記+オフサイト手法</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b> Qのスコア= 3.6</p>		
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q1のスコア= 3.9</p> <p>暑さ・寒さ 健康と安全・安心 明るさ 静かさ</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q2のスコア= 4.2</p> <p>長寿命に対する基本性能 維持管理 機能性</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>Q3のスコア= 2.4</p> <p>まちなみ・景観への配慮 生物環境の保全と創出 地域の安全・安心 地域の資源の活用と住文化の継承</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b> LRのスコア= 4.1</p>		
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR1のスコア= 4.6</p> <p>総合的な省エネ 水の節約 維持管理と運用の工夫</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR2のスコア= 4.2</p> <p>省資源・廃棄物抑制に役立つ材料の採用 生産・施工段階における廃棄物削減 リサイクルの促進</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>LR3のスコア= 3.3</p> <p>地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 周辺環境への配慮</p>

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>長期にわたり健康で安全で省エネルギーな住居に供し、LCCO<sub>2</sub>がマイナスとなることを目指す住宅で、ZEHの上位概念となるライフサイクルカーボンマイナス住宅(Life Cycle Carbon Minus)です。</p>		<p><b>その他</b></p>
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>断熱性能をランクアップ外皮平均熱貫流率以上とし、IoT機器を導入して快適な温熱環境を維持することで、健康に暮らせる住宅です。</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>維持管理体制においては、長期優良住宅の維持保全内容にプラスアルファしたアフターサービスを行っています。長期優良住宅に基づく住宅履歴登録・保存・管理も行っていきます。</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>構造躯体に、地域材の資源を活用しています。</p>
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>パンプな省エネ対策に加え、暖冷房設備・換気設備・給湯設備・照明設備を各物件ごとに適切に組み合わせ創エネ設備を含め省エネ率40%以上とし太陽光に依存しすぎないLCCM住宅です。LCCO<sub>2</sub> 6項目については特段の配慮をしています。また、HEMSを設置し消費エネルギーの確認のしやすさに配慮</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>省資源・廃棄物抑制として、構造材には、持続可能な森林から産出された木材を使用し、外装材・内装材には、再生可能材料を積極的に使用している。</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>一部の確定部分のみ評価しています。</p>